

【今回の紹介施設】

社会福祉法人川崎町社会福祉協議会

川崎町デイサービスセンター です。



<機能訓練の様子>



<デイ運動会：縄ない競争>

◎私たちの施設の特徴◎

当デイサービスセンターは、町が地域医療と福祉の充実を図るために整備した、「病院と保健・福祉」が一体となった施設「医療福祉センター」の中に併設されており、現在40名定員で運営しています。

機能訓練においては、毎月定期的に併設する町立病院から理学療法士の派遣を受け、専門的な訓練指導やアドバイスを受け、日々の機能訓練につなげています。

医療福祉センターには、温泉施設があるのでデイサービスの入浴でも温泉を利用しており、利用者様の一つの楽しみともなっています。

センターには一般の方が利用できる大浴場もありますので、是非一度ご利用してみたいはいかがでしょうか。

〈リハビリに関する連絡先〉

住所：川崎町大字前川字北原23-1

TEL：0224-85-1222

FAX：0224-85-1224

Mail：Kawasakitshakyo@io.ocn.ne.jp

ホームページ

www.kawasaki-shakyo.com/

前号 Q に お答えします

Q 家族や関係機関、施設スタッフとの連携を図るために取り組んでいることや工夫していることを教えてください。（ここみケアフォルテデイサービス）



A 医療福祉センター内に病院や町の福祉担当課・地域包括支援センターが所在することから、小さな事でも相談や連携が図りやすい環境にあります。

特に町内介護事業所職員での研修会やレクリエーションなどには積極的に参加し、日頃から顔の見える関係を築くように心がけています。（川崎町社会福祉協議会デイサービスセンター）

コラム～日々の業務の中で感じたこと～

きねづか 『昔取った杵柄』

デイサービスセンターでは、日々のレクリエーションや創作活動のほか、四季折々の行事を取り入れています。毎年6月には運動会を開催しており、パン食いや玉入れなどの定番種目のほか、独特の種目として「縄ない競争」を取り入れており、大きな盛り上がりを見せる競技の一つともなっています。

「縄ない」は、一定時間で「きれいな縄をどれだけ長く作ることができるか」を競うものです。みんなが一齐に、手に「ぺっぺっ」と「タンペ」を付けて縄をなう姿が印象的で、わずかな時間で数メートルの縄を完成させる方もおり、さすが「昔取った杵柄」と感心させられます。運動会では、スタッフも参加したり、スタッフだけのものも取り入れ、みんなと活動することの楽しさ、見る楽しさも感じていただけるようにと企画しています。

このように色々な機会を捉えて、利用するみなさんが楽しみながら取り組むことができるものを企画していきたいと思えます。